

車椅子女性でも簡単・自立！“コンパクトな水廻り空間”

制約が多く、限られた空間をローコストバリアフリー

～リフォーム部門～

お施主様からの要望

運動失調や麻痺を主要な症状とする進行性の難病である多発性硬化症を発症し車椅子生活になった50代女性と家族、担当する訪問看護師から、症状の再発回数が多くなり、家族は日中働いているため日中は一人になることが多く、排泄を含む水廻りでの動作に不安を感じてきたためリフォームを依頼されてきました。現在疾病は急性期。症状がひどくなる不定期ごとにステロイドの点滴静注するパルス療法を行うため一時的に入院治療を繰り返している。一人で居る時も自立出来る水廻り空間に改修し、家族や介助者に気負い無く、主婦として出来る限り家事も続けられるようにしたい。

作品コンセプト

1階は駐車場、2階は義母の住居・夫・娘の居室、3階がご本人の生活の場といった鉄骨造の3階建の住居。3階部分である生活の場は床段差も無く、車椅子での生活に適していますが、水廻りに関しては車椅子での移動や動作が不便であるため、ご本人、ご家族、担当訪問看護師、ヘルパー、弊社一級建築士とお客様に関わる全ての「専門家」と意見交換を交わしプランニングを行う。しかし鉄骨造であるため構造上による制約と予算の制約があり、大規模な解体・改修が出来ないこともあり、「既存の限られた空間・予算内での効果的な改修効果」をコンセプトに設計・改修を行った。既存の水廻り機器をコンパクトで機能的なものへ交換することで、限られたスペース及び配管等の制限もクリアし、車椅子での移動・動作も簡単に自立して行えることが実現した。また全身のふらつきがある全ての動作にも対応可能な細かい気遣いも行い安全面も

バリアフリー設計のポイント

- ① 水廻りでの動作全般を快適・安全・楽・コンパクト。
- ② ご本人は勿論、家族や介助者の負担も軽減させたい。
- ③ 将来の生活スタイルに対応可能なローコストプラン。
- ④ 行動・移動範囲を維持し、生活の向上を図る。
- ⑤ 家族に気負い無く、在宅生活に自信を持てる。

お施主様からの声

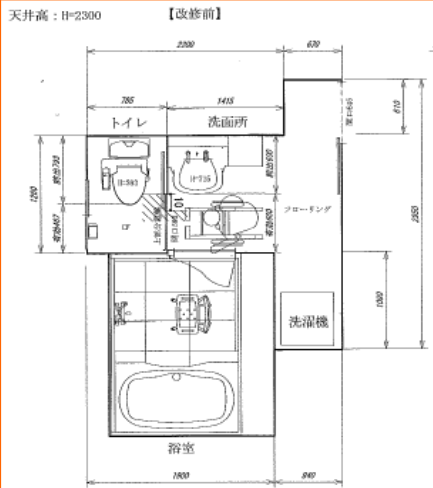
症状が不定期で出現し、運動麻痺や手足のしびれがあるときは全てにおいて介助を要し、意欲低下がひどかったが、各所・各動作が簡単・容易に行えるようになり、まだまだ頑張れると思うことが出来たため大変満足しています。これで排泄・洗面・入浴動作は勿論、洗

f. 交換した洗面台の形状や間口、出幅、高さが、車椅子でのL型の動線移動も切り戻し無しで行えるようになった。収納は最低限確保し洗濯機上部に新たに収納を設けた。また洗濯はご本人も行うため洗濯機操作終了後は、バックで水廻りスペースから通路へ出ていた不便さも解消された。

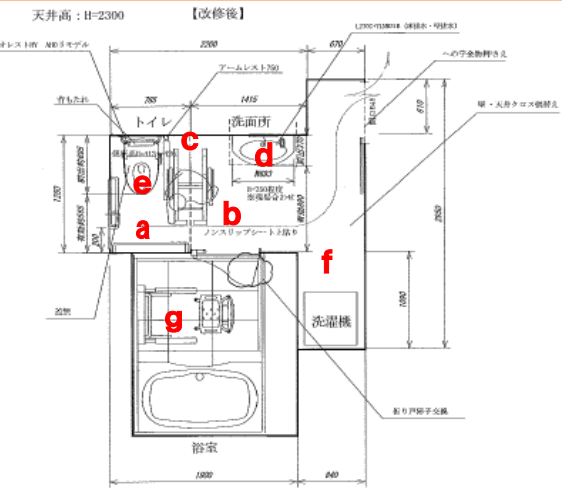
車椅子から便器への移乗動作



洗面・手洗い等の洗面所での動作



【住宅設備改善・障害：小規模改修】
洗面所トイレ a. 手すり 木製32φ 縦700 H=650
手すり 木製32φ 縦700 H=650+横700 (H=800)
手すり 木製32φ 横=500 H=950
b. 床材変更 ノンスリップシート上貼り 7.2㎡



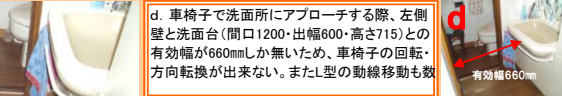
【住宅設備改善・障害：中規模改修】
洗面所トイレ c. 壁（トイレドア）撤去工事
d. 洗面台交換：車椅子対応壁掛け鏡櫃
【対象外】
e. 便器セット交換・背もたれ取付
f. 扉・天井取替え（壁補強含む）
製造作
g. 浴室全身シャワー

お施主様データ	
所在地	東京都新宿区神楽坂
家族構成	本人(50代女性)・夫・娘・義母
身体状況	多発性硬化症 車椅子生活
介護状況	訪問看護、訪問介護

建築データ	
鉄骨造3階建	築18年
工事面積	30.1㎡
工事費	200万円(3階水廻りバリアフリー部分)
(内助成金 障害中規模改修 527,329円+障害中規模改修 181,293円)	



b. 水廻りへの入口の有効開口は645mmであるが構造上開口を広げる事が困難なため、玄関に脱輪防止台を設置。引戸のレールも段差の少ない物へ交換し車椅子の移動をスムーズに



d. 車椅子で洗面所にアプローチする際、左側壁と洗面台(間口1200・出幅600・高さ715)との有効幅が660mmしか無いため、車椅子の回転・方向転換が出来ない。またL型の動線移動も数

b. 転倒しそうになり車椅子が傾いたり、物を落としたりなど出来た床の割れ。浴室入り口段差は板金で製作したスロープで対応。



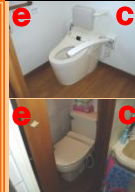
d. 床は優れた耐久性、製造過程で抗菌剤が練りこまれているマチュアという重歩行シートを採用。程よい硬さでノンスリップ仕様が車椅子の移動・操作の円滑化を助け、あらゆるトラブルに対処に対応。小回りが利き操作性の良いご本人ご自慢の特注車椅子も、この床材になったおかげで更に移動・操作が楽になったと実感されています。また物を落としたり、整髪料などの汚れに対しても掃除が楽になったのも喜んでました。水廻りの空間が広がることで洗面所からトイレのアプローチ、洗面所での車椅子移動・操作が簡単に行えることで、体調が悪い時でも自立出来ることは、ご本人にとって家族や介助者に気兼ねする精神的負担を大幅に軽減させることが出来た。



有効幅890mm



d. 洗面台(出幅370・高さ750)を交換することで、左側壁と洗面台との有効幅を890mmに拡張出来たため洗面所での車椅子の回転・方向転換が可能になった。



c. 引戸と壁と撤去することで、車椅子でのアプローチが可能となりゆとりが持てるトイレルームになった。e. タンクレストイレに交換したことで移乗動作時のゆとりが出来た。排泄時や移乗時にふらついたり、身体が後ろに傾くことがあるため、衝撃による痛みを緩和やいつでも姿勢を安定保持出来るように蓋を無くし背もたれを設置する。



洗面所を使用する際、浴室側へ車椅子をバックしていたが、切り返す際折り戸にぶつかりパネルを割ってしまう事も多かった。今後はそのようなことは無いため、パネル交換を行う。